

平成25年度 決算状況		人 口	22年国調 17年国調 増減率	2,263,894人 2,215,062人 2.2%	区 分	住民基本台帳人口	うち日本人	産 業 構 造		都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
		面 積	積 度	326.43 km ² 6,935人	26.1.1	2,254,891人	2,190,519人	区 分	22年国調	17年国調	23	1002	
		人 口 密 度			25.3.31	2,247,645人	2,183,753人	第1次	2,568 0.3	3,114 0.3	愛知県	名古屋市	地方交付税種地
						0.3%	0.3%	第2次	242,070 24.3	273,131 25.0			
								第3次	752,501 75.5	790,840 72.5			
歳入の状況 (単位千円・%)													
区 分	決 算 額	構 成 比	経 常 一 般 財 源 等	構 成 比	市町村税の状況 (単位千円・%)				指定団体等 の指定状況				
地方税	488,237,152	47.3	446,274,217	85.8	区 分	収 入 済 額	構 成 比	超 過 課 税 分	旧 新 産 ×	一 般 職 員 等	職 員 数 (人)	給 料 月 額 (百 円)	一 人 当 た り 平 均 給 料 月 額 (百 円)
地方譲与税	6,451,818	0.6	6,451,818	1.2	普 通 税	430,943,933	88.3	4,983,173	旧 工 特 ×	一 般 職 員 等	15,440	49,546,960	3,209
利子割交付金	1,152,678	0.1	1,152,678	0.2	法 定 普 通 税	430,943,933	88.3	4,983,173	低 開 発 ×	一 般 職 員 等	2,352	7,404,096	3,148
配当割交付金	1,902,859	0.2	1,902,859	0.4	市 町 村 民 税	214,512,551	43.9	4,983,173	旧 産 炭 ×	一 般 職 員 等	2,679	8,923,749	3,331
株式等譲渡所得割交付金	4,103,926	0.4	4,103,926	0.8	個 人 均 等 割	3,035,677	0.6	-	山 振 ×	一 般 職 員 等	1,213	4,621,848	3,810
地方消費税交付金	26,634,524	2.6	26,634,524	5.1	所 得 割	150,297,454	30.8	-	過 疎 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
ゴルフ場利用税交付金	84,641	0.0	84,641	0.0	法 人 均 等 割	10,940,451	2.2	4,983,173	首 都 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	法 人 税 割	50,238,969	10.3	-	近 畿 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
自動車取得税交付金	3,326,234	0.3	3,326,234	0.6	固 定 資 産 税	195,297,561	40.0	-	中 部 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
軽油引取税交付金	13,649,729	1.3	13,649,729	2.6	う ち 純 固 定 資 産 税	194,282,098	39.8	-	財 政 健 全 化 等 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
地方特例交付金	1,264,071	0.1	1,264,071	0.2	軽 自 動 車 税	1,761,798	0.4	-	指 数 表 選 定 財 源 超 過 ×	一 般 職 員 等	-	-	-
地方交付税	7,393,690	0.7	6,403,411	1.2	市 町 村 た ば こ 税	19,372,023	4.0	-	一 部 事 務 組 合 加 入 の 状 況	一 般 職 員 等	16,653	54,168,808	3,253
普通交付税	6,403,411	0.6	6,403,411	1.2	鉦 産 税	-	-	-	特 別 職 等	一 般 職 員 等	1	26,04,01	5,000
特別交付税	987,233	0.1	-	-	特 別 土 地 保 有 税	-	-	-	定 数	一 般 職 員 等	3	22,04,01	8,800
震災復興特別交付税	3,046	0.0	-	-	法 定 外 普 通 税	-	-	-	適 用 開 始 年 月 日	一 般 職 員 等	1	25,10,01	6,050
(一般財源計)	554,201,322	53.6	511,248,108	98.3	目 的 税	57,293,219	11.7	-	一 人 当 た り 平 均 給 料 月 額 (百 円)	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
交通安全対策特別交付金	938,399	0.1	938,399	0.2	法 定 目 的 税	57,293,219	11.7	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
分担金・負担金	7,556,693	0.7	-	-	入 湯 税	-	-	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
使用料	36,441,923	3.5	6,038,033	1.2	事 業 所 税	15,330,284	3.1	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
手数料	7,136,445	0.7	3	0.0	都 市 計 画 税	41,962,935	8.6	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
国庫支出金	155,218,284	15.0	-	-	水 利 地 益 税 等	-	-	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
国庫提供交付金	7,292	0.0	7,292	0.0	法 定 外 目 的 税	-	-	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
特別区財調交付金	39,476,359	3.8	-	-	旧 法 に よ る 税	-	-	-	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	1	23,05,01	5,000
都道府県支出金	10,599,311	1.0	1,331,175	0.3	合 計	488,237,152	100.0	4,983,173	一 般 職 員 等	一 般 職 員 等	73	23,05,01	5,000
財産収入	684,627	0.1	-	-									
繰入金	5,788,311	0.6	-	-									
繰越金	11,107,436	1.1	-	-									
繰上収入	126,556,394	12.3	310,101	0.1									
地方債	77,320,000	7.5	-	-									
うち減収補償(特例分)	-	-	-	-									
うち臨時財政対策債	28,000,000	2.7	-	-									
歳入合計	1,033,032,796	100.0	519,873,111	100.0									
性質別歳出の状況 (単位千円・%)													
区 分	決 算 額	構 成 比	充 当 一 般 財 源 等	経 常 経 費 充 当 一 般 財 源 等	経 常 収 支 比 率	区 分	決 算 額 (A)	構 成 比	(A)のうち 普通建設事業費	(A)の 充 当 一 般 財 源 等	区 分	平 成 25年 度 (千 円)	平 成 24年 度 (千 円)
人件費	161,312,368	15.7	142,010,800	139,285,126	25.4	議 会 費	1,795,461	0.2	-	1,675,039	基 準 財 政 収 入 額	385,489,106	372,841,001
うち職員給	107,322,267	10.5	91,701,485	-	-	総 務 費	59,111,560	5.8	577,321	47,695,286	基 準 財 政 需 要 額	391,894,804	380,077,968
扶助費	252,497,881	24.6	93,161,206	93,142,270	17.0	民 生 費	361,835,349	35.3	5,130,234	183,014,444	標 準 税 収 入 額 等	507,293,318	489,731,437
公債費	151,171,924	14.7	129,985,957	123,481,537	22.5	衛 生 費	69,014,003	6.7	3,032,641	54,083,458	標 準 財 政 規 模	553,991,624	542,253,744
元金	122,481,656	11.9	104,403,156	97,898,736	17.9	労 働 費	606,241	0.1	-	110,491	財 政 力 指 数	0.98	0.99
元利	28,686,543	2.8	25,579,076	25,579,076	4.7	農 林 水 産 業 費	1,261,223	0.1	68,054	1,169,868	実 質 収 支 比 率 (%)	0.3	0.2
一時借入金	3,725	0.0	3,725	3,725	0.0	商 工 費	95,548,244	9.3	997,544	7,978,868	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
(義務的経費計)	564,982,173	55.1	365,157,963	355,908,933	65.0	土 木 費	145,075,985	14.1	60,307,814	82,678,152	健 全 化 判 断 比 率	-	-
物件費	79,217,578	7.7	63,643,979	60,839,610	11.1	消 防 費	24,823,769	2.4	621,878	24,020,969	実 質 収 支 比 率 (%)	0.3	0.2
維持補修費	22,092,159	2.2	13,250,713	13,250,713	2.4	教 育 費	87,849,748	8.6	19,874,132	66,309,702	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
補助費等	104,504,607	10.2	95,889,414	70,960,850	13.0	災 害 復 旧 費	-	-	-	-	健 全 化 判 断 比 率	-	-
うち一部事務組合負担金	5,195,250	0.5	5,195,250	4,568,289	0.8	公 債 費	151,606,480	14.8	-	130,420,513	実 質 収 支 比 率 (%)	0.3	0.2
繰出金	67,492,580	6.6	58,771,215	48,069,008	8.8	諸 支 出 費	26,978,768	2.6	-	23,413,416	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
積立金	7,166,724	0.7	1,485,434	-	-	前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	-	-	健 全 化 判 断 比 率	-	-
投資・出資金・貸付金	89,441,392	8.7	3,438,610	125,999	0.0	歳 出 合 計	1,025,506,831	100.0	90,609,618	622,570,206	標 準 財 政 規 模	553,991,624	542,253,744
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	経 常 経 費 充 当 一 般 財 源 等 計	139,481,543	13.5	-	-	財 政 力 指 数	0.98	0.99
投資的経費	90,609,618	8.8	20,932,878	549,155,113千円	-	公 営 事 業 等 へ の 繰 上 充 用 金	37,541,710	3.7	-	-	実 質 収 支 比 率 (%)	0.3	0.2
うち人件費	2,803,521	0.3	2,403,846	-	-	合 計	45,031,443	4.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
普通建設事業費	90,609,618	8.8	20,932,878	100.2%	105.6%	経 常 収 支 比 率	26,978,768	2.7	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
うち補助	42,564,456	4.2	1,915,515	(減収補償(特例分) 及び臨時財政対策債除く)	-	経 常 収 支 比 率	6,975,899	0.7	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
うち単独	43,572,675	4.2	18,564,876	-	-	歳 入 一 般 財 源 等	20,835,822	2.1	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	歳 入 一 般 財 源 等	629,676,945千円	61.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
失業対策事業費	-	-	-	-	-	歳 入 一 般 財 源 等	629,676,945千円	61.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
歳出合計	1,025,506,831	100.0	622,570,206	622,570,206	60.7	歳 入 一 般 財 源 等	629,676,945千円	61.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
歳入合計	1,033,032,796	100.0	519,873,111	519,873,111	50.2	歳 入 一 般 財 源 等	629,676,945千円	61.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0
歳入合計	1,033,032,796	100.0	519,873,111	519,873,111	50.2	歳 入 一 般 財 源 等	629,676,945千円	61.4	-	-	公 債 費 負 担 比 率 (%)	20.6	20.0

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうち補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出した。
3. 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
4. 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。